

令和4年6月11日(土)

〈みんなの作った俳句〉

◇☆ えんてんかめぎすむころはゴールかな
さみだれや風といっしよにあるいてく

小二 あびるななえ

◇③ うめのみやふわふわ丸くてしみがある
がくの花つゆのころに花がさく

小二 倉本芽依

◆ 黒色のかえる見つけたいけのそば
まっ黒なおたまじやくしがどっかいく

小二 山口(こゝ)

◆ がくの花葉っぱの下でかくれんぼ
からせおいよいよと歩くかたつむり

小三 内田愛乃

◇ ころもがえふくろを出していれるだけ
友だちが麦茶をのんでおいしそう

小三 黒川せん

◇☆ うめの実のにおいをかぎたいいつまでも
にわの中むらさきふたつがくの花

小三 高橋慶多

しんゆうが梅を見つけてさわいでる
はこのなか蚕がうねうねうごいてる

小三 わたなべあん

◇⑥ 池ゆるる生き残ってるかえるの子
公園で冷たい麦茶いき飲み

小四 酒井美遥

☆ 青梅やどんな気分か教えてよ
ひみがえる葉っぱにのってジャンプした

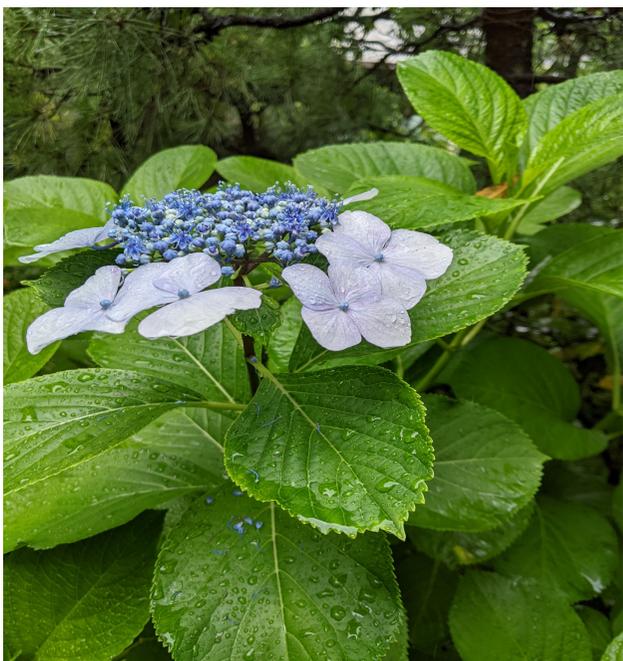
小四 林茉白

☆ かたつむりじつとしていてふり返る
つるつるで花びら丸いあじさいの

小四 日原紗英

③☆ あせかいてふくがぬれてく麦の秋
芭蕉あん葉っぱ一まい梅雨曇り

小四 三好永毅



③◇☆ 額紫陽花つぶつぶいっぱい幼稚園
ざくろのがくこびとが使うラッパかな

小五 北島百梨

④◇ 紫陽花や色とりどりの金平糖
がくを立てタコサンウインナーざくろかな

小五 橋本明佳

③◇☆ 紫陽花の花びらひらり葉に落ちて
紫陽花の花びら見つめて風待つよ

小五 林風歌

☆☆ 青蛙一人狼舌のばす
小川岸梅の実一個すれちがう

小六 高橋稜功

☆ 梅雨曇り船来すゆれて隅田川
水色の額紫陽花は義兄弟

小六 滝川晴迪

講師選

☆阿部郁恵 選・◆疋田丈晴 選

◇五六八我楽 選

※希望により作者の氏名の記載が無い場合があります。